

令和8年度

渋谷区

特別支援教室拠点校

ゆずりは
教室要覧



校名 渋谷区立常磐松小学校

所在地 〒150-0011 渋谷区東1-7-10

電話 03-3407-3225

ゆずりは直通

電話 03-3486-5108

FAX 03-3486-5108

特別支援教室は、得意なことを伸ばし、 苦手なことにも安心してチャレンジできる教室です。



在籍学級（通常の学級）での学習におおよそ参加できるが、個々のニーズに応じた特別の指導を行うことによって、より一層の効果が期待できる子供を対象としています。

たとえば…

- ・初めての場や人に強い不安を感じる。
- ・他人とうまくかかわることが難しい。
- ・会話が一方的で、時にすれが生じる。
- ・道順や着る物などにこだわる。
- ・好きなことが限られている。
- ・周りの状況把握に困難がある。
- ・特定の学習で部分的な遅れがある。
- ・人が多い場所を極端に嫌がる。
- ・みんなと一緒に行動ができない。
- ・周りに気をとられて集中できない。
- ・よく動き回る、席を離れる。
- ・学校では、ほとんど話をしない。



（例：文字の行をとばして読む。文字の形を捉えて書けない。など）

特別支援教室の特色



○特別支援教室拠点校の専門性の高い教員が、児童の在籍校で巡回指導を行います。

- ・通常の学級に在籍し、週に数時間、校内に設置された「特別支援教室」で小集団指導や個別指導を受けます。
- ・個性や発達状況で内容や指導日数・時数を決めます。

○複数の教員で指導します。

- ・小集団指導においても、一人一人の子供に合わせた支援を行えるように、役割分担を行い、指導の充実をめめます。

○連携を大切にします。

- ・よりよい学校生活を送れるよう、児童の行動や気持ちを理解し、保護者や在籍学級と連携して、指導を行います。指導内容については、保護者・在籍学級・ゆずりはで話し合いながら進めます。
- ・連絡帳、個人面談、クラスでの行動観察、在籍学級との情報共有などをします。

○専門家による学習会や相談を行います。

- ・心理士などが来室し、指導内容の相談や子供への指導を行います。また、保護者の皆様にも相談いただく機会を設けます。

○指導期間があります。

- ・渋谷区では、「特別支援教室の運営ガイドライン」（東京都教育委員会）に基づき、指導期間は、1年間を原則としています。ただし、検討委員会の審議で継続利用が認められた場合は、指導延長することができます。

教育目標

個に応じた支援と指導を行い、学校生活や社会において、自信をもって安定した生活が送れる児童を育てる。



- コミュニケーション能力を高める。
- 社会や学校のルールに合わせて、行動を調整する力を高める。
- 自己肯定感を高め、物事に意欲的に取り組めるようにする。
- 特定の学習内容における困難さを軽減する。

小集団指導（例）

ことば

語彙を増やす活動、相手に分かりやすく説明する活動、コミュニケーションゲームを通して、自己表現能力や聞く力を育む。

聞くトレーニング

集中して聞く力を高める。

（注目・援助要請・メモの取り方）



コミュニケーション

話し合い活動や協力型のゲーム等を通して、協調性や社会性を育む。

運動

バランスのとれた体作りを目指し、また、社会性を育む基礎となるルールの理解や協調性を育てる。また、リズムに合わせた運動を通して、行動調整能力を高める。



個別指導（例）

ソーシャルスキルトレーニング

学校生活のルールやきまり、友達とのかかわりについて、ゲームなどを通して学ぶ。

手先の巧緻性トレーニング

アイロンビーズ、折り紙、手先や手首の力を養う運動を通して、指先の細かな動きができるようにする。

ビジョントレーニング

点つなぎや線迷路、目だけを上下左右に動かす練習を通して目の動きをよくする。

体幹トレーニング

バランスボールを使っての運動（まっすぐ座る、弾むなど）を通して、体幹をきたえる。



指導例 1（週 1 回 2 時間）

1 時間目 小集団	①あいさつ ②今日の予定 ③コミュニケーションゲーム ④振り返り ⑤あいさつ
2 時間目 個別	①あいさつ ②個別指導の流れの確認 ③運動 ④ビジョントレーニング ⑤ソーシャルスキルトレーニング ⑥振り返り ⑦あいさつ

指導例 2（週 1 回 1 時間）

1 時間目 個別	①あいさつ ②個別指導の流れの確認 ③聞くトレーニング ④ソーシャルスキルトレーニング ⑤手先の巧緻性 ⑥振り返り ⑦あいさつ
-------------	---



